

NPO法人空港に於けるRFID技術普及促進連絡会
NPO Airport RFID Technology Alliance (ARTA)

平成29年度 通期事業報告
(概要版)

平成30年6月

ARTA 事務局

目 次

1. 一般報告

- (1) 会員の状況
- (2) 役員等
- (3) 会の運営

2. 活動報告

- (1) IATA 対応
- (2) 国土交通省航空局「第18回空港技術報告会」
- (3) 4空港 BHS 担当者会議対応
- (4) IATA Reso753 に向けた要件整理作業
- (5) 海外空港調査業務受託
- (6) その他

3. 平成29年度収支報告(H29.4－H30.3)

■ 添付資料（詳細版参照）

- (1) 会員リスト（H30.3.31 版）
- (2) 第7回通常総会議事録・状況報告会資料
- (3) 状況報告会(H29.12.7)資料
- (4) IATA 第38回 BWG 報告書
- (5) IATA 第39回 BWG 資料
- (6) EBT Implementation Guide issue1 Jun.' 17 和訳
- (7) RFID SWG 資料
- (8) 国土交通省航空局「第 18 回空港技術報告会」プレゼン資料
- (9) 4空港 BHS 担当者会議プレゼン資料
- (10) 海外空港調査(2017)報告書
- (11) 平成29年度収支報告書(H29.4－H30.3)

1. 一般報告

(1) 会員の状況

会員数 平成30年3月31日現在
団体会員 13社
個人会員 0名
特別会員 1社

団体会員 (会員リスト記載順)
(株)エージーピー
(株)デンソーウェーブ
トーヨーカネツソリューションズ(株)
日本信号(株)
マイティカード(株)
川崎重工業(株)
三機工業(株)
佐川急便(株)
凸版印刷(株)
ジック(株)
佐川印刷(株)
OKOBAN S.A.
ナクシス(株) (平成29年8月入会)

特別会員

埼玉大学 長谷川・間邊研究室

(2) 役員等

会長	水野 一男	株式会社デンソーウェーブ (平成29年7月就任)
理事	小澤 昭夫 波多野 啓介 門谷 良己	トーヨーカネツソリューションズ(株) OKOBAN S.A. (平成29年7月就任) (株)エージーピー (平成29年7月就任)
監事	北村 剛一	三機工業(株)
顧問	長谷川 孝明 荒尾 和史 小林 勝春 福田 朗	埼玉大学教授 前 中部国際空港(株)顧問 新関西国際空港エンジニアリング(株) 常務取締役 前 ARTA 会長 (平成29年7月就任)

(3) 会の運営

以下の通常総会及び状況報告会を開催し、会の運営について協議を行った。

- ・平成29年6月27日 第7回通常総会
- ・平成29年6月27日 状況報告会
- ・平成29年12月7日 状況報告会

2. 活動報告

(1)IATA 対応

①第38回 Baggage Working Group 会議

平成29年6月13日～14日に、アムステルダム国際空港で開催された IATA 第38回 BWG 会議及び RFID-SWG 会議に水野様、波多野様、テンソーウェア渡辺(友)様(旅費所属会社負担)、凸版印刷田中様(旅費所属会社負担)が参加した(BWG 本会議のみ JAL から日野原様、ANA からは春谷様が参加)。RFID 等最新動向等について情報を収集いただいた。

本会議にて、EBT Implementation Guide issue1 jun17 版が正式承認された。
平成29年6月27日第7回通常総会後に報告会を開催した。

②第39回 Baggage Working Group 会議 :不参加

平成29年11月14日～16日に、ヨハネスブルグで開催された。ヨハネスブルグは外務省の渡航・滞在危険情報でレベル1に指定されていることから、ARTA としては不参加とした。入手資料について添付する。

16日 RFID SWG でのプレゼンで、ニューアーク空港ターミナル B が RFID タグによる運用を開始した旨の報告があった。

③EBT SWG 対応

第38回 BWG にて承認された、EBT Implementation Guide issue1 Jun.'17 版について和訳を行い ARTA 内に配信した。

2018年2月28日付けで、issue1.1 改定版が発行されたため、ARTA 内配信した。マイナーチェンジのため、改定箇所資料添付のみとした(和訳版修正無し)。

④RFID SWG 対応

EBT Implementation Guide の発行を受け EBT SWG は一旦活動収束の状況となり、引き続き RFID SWG が正式に立上げられ、平成29年7月から電話会議が開始されることとなった。

RFID SWG は、作業期間1年で、「RP1740cの改定」、「RFID 説明書(入門編)」、「RFID Baggage Tag Implementation Guide」及び「航空会社への RFID プロモーション資料」のとりまとめを行う。

ARTA は、SWG メンバーに登録し積極的に関わっていくこととし、波多野理事中心に田中様、渡辺(友)様にて対応をお願いした。

・会議日程

2017年	7/25web 会議、8/16web 会議、 10/17-18 Face-to-face 会議 ロンドン:不参加 11/16 Face-to-face 会議 ヨハネスブルグ(BWG39):不参加 12/13web 会議、
2018年	1/10web 会議、1/24web 会議、1/31web 会議、2/7web 会議、 2/14web 会議、 2/20-21 Face-to-face アムステルダム会議:参加

波多野理事、田中様

渡辺(友)様 (旅費所属会社負担)

2/28web 会議、3/7web 会議、

3/14web 会議: RP1740c 改定 Final Draft 提示

(BWG40 マイアミにて BWG 承認予定)

・ARTA 事務局より状況を配信及び2017年12月7日状況報告会にて状況報告を行った。

⑤IATA Passenger Services Conference Resolutions Manual 購入

IATA Passenger Services Conference Resolutions Manual 37版を購入した。

37版よりデータ版のみの購入とし、ARTA 事務局にて保管することとした。

(2)国土交通省航空局「第18回空港技術報告会」

平成29年11月29日に、国土交通省で開催された、航空局主催「第18回空港技術報告会」にて、「搭乗旅客に対する利便性向上の取組－FAST TRAVEL を実現する自動化機器の開発－」と題しプレゼンテーションを行った。(水野会長)

(3)4空港 BHS 担当者会議対応

平成29年10月6日に、中部国際空港で開催された4空港 BHS 担当者会議にて、IATA BWG 動向を主体にプレゼンテーションを行った。(水野、波多野、金子)

(4)IATA Reso753 に向けた要件整理作業

成田国際空港空港計画部様より IATA Reso753 に向けた要件整理作業を受託し、実施した。

・実施期間 H29.8.5～H29.11.22

・受託額 1,860,408 円(税込)

(5)海外空港調査業務受託

(株)デンソーウェーブ様より NEDO 省エネ事業の関連で以下の業務委託契約を受託し、実施した。

・件名 海外空港・航空会社海外関連機器メーカーの同行調査と運用視察の調整、および、IATA Baggage WG における電子タグ運用仕様策定検討に対する対応

・実施期間 H29.7.6～H31.3.31

・調査空港(H29 年度)

調査空港名	関連航空会社等	調査日	主な調査対象
ミネアポリス・セントポール国際空港(MSP)	デルタ航空	2017.9.12	ICM SBD
シアトル・タコマ国際空港(SEA)	アラスカ航空	2017.9.13	アラスカ航空 EBT 運用調査
香港国際空港(HKG)	—	2017.10.24	SITA SBD、RFID タグ運用
シンガポール・チャンギ国際空港(SIN)	FTE ASIA 2017	2017.11.7-8	T4 SBD・シングルトークン(One ID)対応、FTE ASIA
仁川国際空港(ICN)T1 金浦国際空港(GMP)	—	2017.12.4-5	SITA SBD
メルボルン国際空港(MEL) シドニー国際空港(SYD) ブリスベン国際空港(BNE)	—	2018.01.22-25	BCS SBD

(つづき)

ロンドン・ガトウィック国際空港(LGW) ロンドン・ヒースロー国際空港(LHR) ヘルシンキ国際空港(HEL) バルセロナ国際空港(BSN) オルリー国際空港(ORY) シャルルドゴール国際空港(CDG) ハンブルグ国際空港(HAM)	—	2018.1.30-2.7	MATERNA SBD SITA SBD ICM SBD
(IATA BWG 対応関連)			
IATA RFID SWG アムステルダム会議	IATA BWG	2018.2.20-21	IATA RP1740c 規格改定
(補足調査)			
仁川国際空港(ICN) T2 平昌オリンピック選手手荷物対応調査	—	2018.2.23-26	INC-T2・シングルトークン(One ID)対応、 オリンピック選手手荷物対応

- ・受託額 3,350,000 円(税別) (H29 年度分)。
- ・平成 30 年度についても実施(契約済)。

(6)その他 (事務局対応)

- ・千葉県 NPO 法人室、県税事務所及び成田市役所へ、平成28年度事業報告書及び会長、主たる事務所の変更を提出し受理された。
- ・千葉地方法務局本局へ、会長、主たる事務所、資産の総額の変更等の登記届けを提出し受理された。
- ・県税事務所及び成田市役所へ、平成29年度法人税減免申請を行い受理された。

3. 平成29年度(H29. 4月-H30. 3月)収支報告

(H30. 3. 31時点)

	合計金額	内 訳		備 考
収 入	7,128,610 円	会費	1,235,000 円	
		銀行利息	4 円	
		H28 年度繰越金	317,998 円	
		その他収入	5,575,608 円	「その他収入内訳」参照
支 出	6,512,808 円	支払手数料	17,226 円	
		通信費	398,404 円	電話、インターネット、郵送等
		保守・修繕費	5,940 円	
		事務用品費	0 円	
		備品購入費	0 円	
		消耗品費	0 円	
		交通費	128,700 円	顧問交通費
		雑費	113,865 円	登記証明書発行費、会議 飲料、名刺
		その他支払	5,848,673 円	「その他支払内訳」参照
残 額	615,802 円	—	—	
売掛金	0 円	—	—	
買掛金	0 円	—	—	

「その他収入」内訳

	合計金額	その他収入内訳		備考
その他収入 内訳	5,575,608 円	NPO 事業収入	97,200 円	手続きフローに関するイラスト作成 (AIS0007)
		NPO 事業収入	1,860,408 円	IATA Reso753 対応に向けた要件整理作業 (AIS0008-1)
		NPO 事業収入	3,618,000 円	海外空港調査 (AIS0008、0009、0010、0011)

「その他支出」内訳

	合計金額	その他支払内訳		備考
その他支払 内訳	5,848,673 円	BWG38 出張費	562,456 円	2 名分
		ARTAweb ページ改修費	37,800 円	
		ASTREC 実証実験 DVD 編集	37,800 円	
		空港業務イラスト作成	87,480 円	
		実証実験映像編集	37,800 円	
		完成図書製本	61,387 円	IATA Reso753 対応
		MSP・SEA 空港調査	760,614 円	2 名分
		Reso753 対応作業	27,200 円	現場試験宿泊費
		HKG 空港調査作業	232,296 円	2 名分
		FTE ASIA・SIN 調査	622,815 円	3 名分
		MSoffice2016 ソフト	34,160 円	業務使用
		INC・GMP 空港調査	180,896 円	3 名分
		IATA マニュアル購入	57,940 円	PSCRM37th
		Reso753 対応検討業務	855,360 円	到着 BCR 試験サポート含む
		MEL 等空港調査	471,667 円	2 名分
		欧州空港調査	715,064 円	3 名分
		RFID SWG LHR 出張費	538,126 円	2 名分
		IATA 文書和訳	229,900 円	EBT Implementation Guide
平昌オリンピック調査	297,912 円	2 名分		

残額 615,802 円は平成 30 年度活動費へ繰越とする。

表中 部は、ARTA 会費からの支出を示す。

ARTA 会費・繰越・利息からの支出合計 989,775 円 (収入 1,553,002 円)

NPO 事業収入からの支出合計 5,523,033 円 (収入 5,575,608 円)